

福島で山林火災 - 西日本防災システム

20213 03 02

3月2日午後3時5分頃、福島県双葉郡広野町夕筋の国道6号付近の山林から出火し、強風でいわき市の一部に燃え広がり、山林と休耕田約12ヘクタールが焼失しました。双葉地方広域消防本部などが活動にあたり、約21時間後に鎮火しました。民家への延焼やけが人はありませんでした。出火当時、広野町は風速7・4メートルだったそうです。現場は広野町といわき市境で、国道6号の東側にあたります。

双葉署などによりますと、火は国道沿いの民家付近まで燃え広がったようです。いわき市、福島市、郡山広域の各消防本部と、県の防災ヘリの応援を得て、200人以上の態勢で消火活動にあたったそうです。近くのJR常磐線四ツ倉－広野間が2日午後4時半から14本が運休止、400人に影響が出たようです。

原発事故で緊急時避難準備区域となり、昨年3月に帰町可能になりましたが、帰還したのは約13%程度だそうです。このため、町消防団員111人のうち、活動に参加できたのは半数以下の約40人だったそうです。町は「消防団は若い人が多く、帰町が進まなければ緊急時の不安は消えない」と話しているそうです。

大変な時期に大変な事が起こるものなんですね！

お体に十分注意して頂き、安全に生活の再建をして頂きますようお願い致します。

そして一日も早く従前の生活が戻ってきますよう心よりお祈りいたしております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAL SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

